



## 専門学校 富士リハビリテーション大学校

### 令和4年度（2022年度）報告書（要旨）

#### I. 令和4年度 総括

##### 1) 学籍および教育活動について

在籍 230名/240名 (95.8%)

2022年4月1日現在

	1年生	2年生	3年生	3年生(旧)	合計	在籍率
理学療法学科	45(休1)	41	35	2	124/120	103.3%
作業療法学科	40	35	27	4	106/120	88.3%
	85	76	62	6	230/240	95.8%

<休学者> 理学 1年生:1名

在籍 217名/240名 (90.4%)

2023年3月31日現在

	1年生	2年生	3年生	3年生(旧)	合計	在籍率
理学療法学科	44(休1)	40	35	1	121/120	103.3%
作業療法学科	37	28	26	4	96/120	80.0%
	82	69	61	5	217/240	90.4%

<退学者> 理学 1年生:1名、2年生:1名、3年生:1名、作業 1年生:3名、2年生:7名、3年生:1名

<休学者> 作業 1年生:1名

在籍 289名/320名 (90.3%)

2023年4月1日現在

	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	在籍率
理学療法学科	46	43	39	35	163/160	101.9%
作業療法学科	35	36(休1)	31	24	126/160	78.8%
	82	69	61	59	289/320	90.3%

<休学者> 作業 1年生:1名

令和4年度は新学則適用（4年制カリキュラム）の3年目として、継続的に教育課程を推進することができた。また、旧カリキュラム適用者（両学科合計5名）は多くの配慮を要したが、卒業認定に到達することができた。

新型コロナウイルス感染拡大への対応は、概ね令和3年度と同様であった。ただし、入学式、新入生セミナー、学園祭（レクリエーション大会）などの学内行事は縮小開催とした。（卒業式は旧カリ適用の5名：卒業生、理事長、教職員、保護者のみで開催）また、適宜「Zoom」を活用したオンライン授業を組み入れたが、外部委員参加の諸会議は来校・対面型での形式とした。臨床実習では受入施設の急な変更等が数件発生したが、教務部にて迅速かつ適切に対応していただいた。

①学籍関係：新入生は84名（理学45名、作業39名、定員80名）、年度当初の在籍者数は著しい少子化の中、230名（定員240名）・在籍率95.8%を確保、年度末の在籍者数は217名（定員240名）・

在籍率 90.4%であった。新入生が定員に達し、退学者が比較的少人数であったことが在籍者数の改善に繋がったものと考えられる。一方、作業療法学科の2年生で退学者が多く、その要因は学力不足・成績不振が主因であるが、今後の課題として受け止めたい。

②**教育概要**：今年度は休校措置等の特別な対応はなく、基本的には登校・対面授業を行ったが、必要に応じICT（オンライン授業）を活用し分散・遠隔授業を行った。また、実習授業においても基本的な感染対策を徹底した。今年度においても、臨床実習では受入施設の急な変更等が数件発生したが、教務部にて迅速かつ適切に対応していただいた。

学生には「健康管理チェックシート」の提出を義務付け、家族を含め感染の可能性（濃厚接触等）が疑われる場合には迅速に報告するように指導するとともに、自治体や保健所の判断および検査結果を確認し、必要に応じて「公認欠席」の措置をとった。

③**FD 活動・学術研修活動**：教育力向上及び専門分野における学術活動については、昨年に引き続き、多くの研修会・学会がオンライン形式で開催されたが、徐々に会場開催（対面）あるいはハイブリッド開催（対面＋オンライン）にて開催されるようになり、有意義な学術交流ができたものとする。学生による授業評価及びその結果の公開、学生FD委員会、教員研修会を実施した。浜松・富士教育懇談会は授業参観のみ実施できた。

#### ④**国家試験**（第58回国家試験）

	理学 卒業生	理学 聴講生	作業 卒業生	作業 聴講生
合格者	0（1名）	8名（8名）	0（2名）	2（3名）

なお、聴講生以外の既卒者は両学科2名程度

全国平均・合格率 理学療法士 87.4%（11312/12948） 新卒者のみ 94.9%（10272/10824）  
 作業療法士 83.8%（4793/5719） 新卒者のみ 91.3%（4390/4809）

## 2) 学則および4年制移行・学校名変更について

新カリキュラム（4年制教育課程）の変更承認がなされ、令和4年度は3年目となる。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実技授業及び臨床実習では多くの対応や調整が必要となった。また、旧カリキュラム適用者の授業時間割には両学科長を中心に滞りなく教育課程を実施することができた。尚、学校名変更及び修業年限については、高校生や保護者、高校教諭などの理解は大きく向上したものと考えられる。

## 3) 学生の課外活動および健康管理等について

### ① 学生相談室：こころの相談室（臨床心理士 鈴木先生）

合計17件、相談室だよりの発刊、教員研修：1回

### ② 学生の健康管理

- 1) 学生健康調査：調査票をガイダンス時に配布し、回収・集計。調査票は学籍簿に保管
- 2) 新型コロナウイルス感染拡大への予防対策：昨年同様
- 3) 予防接種

**新型コロナワクチン接種**：2回目以降は学生・教職員共に個別対応とした。

**インフルエンザ予防接種**：学校医・鈴木内科医院、例年通り両学科・全学年で実施

- 4) 麻疹・風疹・水痘・ムンプス・B型肝炎：各自かかりつけ医にて実施。

- 5) 「熱中症予防月間（2022/5/31～9/24）」、「感染症予防強化月間（2023/1/17～2/18）」

### ③ 学友会行事・サークル活動・地域貢献活動・その他

- ・ 新入生セミナー（交流会）：学内にて分散開催
- ・ 学園祭（ふじゆめ祭）：中止 → 学生主体のレクレーション大会を実施
- ・ サークル活動：サッカー部、野球部 専門学校県大会に出場
- ・ 地域貢献：富士市健康まつり、キウイマラソン、その他施設のイベントは中止

### 4) 学生募集・広報活動について

高校訪問、進学ガイダンスなど学生募集のための広報活動は宮崎主任（広報担当）を中心に積極的に実施。OCは感染対策を徹底し、来校型にて実施、多大な成果を得ることができた。また、指定校説明会は昨年同様に最多の参加を得る事ができ、「出張授業」は倍増しており、これまで以上に高校との連携が強化されたと思われる。出願状況より入学者選抜では AO 総合型及び指定校推薦への依存度が高く、作業療法学科では第2志望での合格者で入学辞退者やや増加傾向にあった。

### 5) キャリア支援および保護者会等について

今年度は卒業生（旧カリ）が少ないため、個別に対応した。また、年度末に「就職説明会」をオンラインにて開催し、参加施設数は例年とほぼ同様であり、新3・4年生および新2年生（希望者のみ）が参加した。新年度に向けてキャリア支援はますます重要となる。

保護者会（年2回）：オンライン開催とし、在校生、卒業生、保護者代表の講演は事前収録とした。保護者からは肯定的な意見が多く寄せられた。

### 6) 人事について（敬称略）

- ・ 退任 名誉学校長 菊池 和也（2023年3月31日）
- ・ 退職 作業療法学科長 中原 留美子（2023年3月31日）  
理学療法学科専任教員 長田 美紀（2023年3月31日）
- ・ 称号付与 主幹教員：宮下正好、市村真樹、植田英則、市村紋子  
主任教員：赤岩龍士、三田久載、岡本博行  
特任教員：中村直人、中原留美子  
（教育職員の称号付与：令和3年度 森島学園 理事会にて承認）

### 7) 各種認定（公的機関の認定事項）

- ・ 世界作業療法士連盟（WFOT） 認定校
- ・ 一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 認定校（両学科：3回目）  
審査結果（2023年4月） 理学療法学科：適合（A）、作業療法学科：適合（A）
- ・ 文部科学大臣認定 職業実践専門課程 認定（両学科）
- ・ 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 資格取得認定校
- ・ 静岡県健康福祉部 医療局 地域医療課による実地指導 概ね良好な評価結果

### 8) 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策等（令和3年度と同様の対策を実施）

- ①休校（休業）の措置なし、適宜ICTを活用した遠隔授業、全校集会、他
- ②学生（保護者含む）に対する指導等：感染防止マニュアルによる指導、健康管理チェックシート

- 提出、発熱等の症状について報告・連絡・相談の徹底、各種連絡文書の発送、その他
- ③学内環境の整備：教室等の換気の徹底、消毒用エタノール・ペーパータオル・非接触型体温計の設置、実習機材（治療用ベッド、治療台など）の消毒、エアコンのウイルス除去装置、その他
- ④臨床実習の対応：行動制限（実習開始前～実習中）、PCR 検査等の実施支援、その他

## II. 令和4年度年間行事（臨床実習、オープンキャンパスの実績等は除く）

月	日	行事名
令和4年 (2022年) 4月	1日	第18回入学式及び後援会総会 縮小開催(講堂・一般教室) ガイダンス 午前(2・3年生)、午後＝新入生 縮小開催(理事長挨拶)
	13日	交流会・新入生セミナー(1・2年生のみ)
	18日	消費者教育出前講座(1年生対象)
	20日	富士リハ・市民公開講座(富士市 ロゼシアター) 講師:赤岩龍士、参加:約80名
	21日	学生健診①・献血
5月	8日	第1回保護者会(オンライン):参加者92名
	18日	第1回学校関係者評価委員会 外部委員4名、学内6名
	19日	学生健診②
	25日	森島学園 令和4年度 第1回理事会・評議員会
	27日	人体解剖学・見学実習(浜松医科大学) 2年生
6月	8日	浜松・富士教育懇談会:浜松校 開催(植田学科長・古屋教員参加)
	15日	指定校説明会:20校(21名)参加
	22日	第1回教育課程編成委員会(PT学科) 外部委員2名、学内委員5名
	29日	教職員会議(学内オンライン):学校関係者評価および今年度方針の確認など
7月	25日	富士市 総務部企画課(ヒアリング) 森島理事長、学校長、教務部長、事務長
	27日	第1回教育課程編成委員会(OT学科) 外部委員3名、学内委員5名 全校集会/学生表彰式(学内オンライン) 最優秀4名、優秀2名、奨励4名
	28日	臨床実習支援システム 説明会
8月	1日	森島学園 令和4年度 第2回理事会・評議員会
	21日	第2回保護者会(オンライン):参加者92名
	25日	著作権講習会(オンライン)
9月	5日	全校集会(学内オンライン)
	6日	静岡県 地域医療課 指導調査:松浦課長代理・他3名
	7日	防災訓練
	11日	入試A日程、AO出願審査(A日程:0、AO審査 PT31名、OT14名出願審査:新規集団課題)
	21日	浜松・富士教育懇談会:富士校 開催
10月	24日	入学者選抜試験 B日程(AO総合型 PT23名、OT18名、B日程 PT17名、OT12名)
11月	16日	第2回学校評価関係者委員会 外部委員4名、学内6名(欠席1名)
	18日	後援会 役員会
	28日	卒業試験(旧カリ 3年生)

12月	4日	入学者選抜試験 C 日程(AO 総合型 PT23 名、OT18 名、B 日程 PT17 名、OT12 名)
	5日	リハビリテーション教育評価機構 OT 学科実地調査
	9日	森島学園 令和 4 年度 第 3 回理事会・評議員会
	14日	卒業判定会議(卒業発表:16日)
	15日	リハビリテーション教育評価機構 PT 学科実地調査
	16日	富士市 総務部企画課との懇談
	17日	2023 第 1 回プレ・スクーリング・開講式(宮下・市村紋・三田・内田)
	21日	教員研修会(鈴木先生:臨床心理士)
令和 5 年 (2023 年) 1月	4日	年始業務開始、(後期末定期試験:分散の実施 R3.12 月~R4.1 月)
	8日	入学者選抜試験 D 日程(OT2 名)
	11日	理事長 年頭ご挨拶
	14日	2023 第 2 回プレ・スクーリング(宮下・市村紋・三田)
	18日	第 2 回教育課程編成委員会(PT 学科)
	25日	第 1 回森島学園経営協議会
2月	1日	第 2 回教育課程編成委員会(OT 学科)
	5日	入試 E 日程(OT1 名)
	18日	第 3 回プレ・スクーリング (オンライン:宮下・市村紋)
	19日	第 58 回理学療法士・作業療法士国家試験
	22日	臨床実習指導者会議 (オンライン 午前:PT 学科、午後:OT 学科) 次年度 予算ヒアリング(理事長、学校長、事務長)
3月	1日	第 16 回 卒業証書授与式(旧カリ 5 名) 縮小開催(会場:学校講堂)
	8日	全校集会、学生更衣室ロッカー再編
	15日	就職説明会(オンライン:新 3・4 年生)
	17日	後援会・役員会
	18日	第 4 回プレ・スクーリング・開講式 (宮下・市村紋・三田・内田)
	20日	森島学園 令和 4 年度 第 4 回理事会・評議員会
	23日	第 58 回国家試験 合格発表
	31日	全校集会、ガイダンス(午前:在校生、午後:新入生)、交通安全教室(富士警察署)